

海を愛する茅ヶ崎市民のための海にあるもう一つの家
「茅ヶ崎 海の家」

くつろぐ、もてなす、遊ぶ、学ぶ、育む

子どもから、老人まで、自分の家の延長のように過ごすことのできる場所
ビーチサンダルを履いて、家族と、恋人と、ベビーバギーを押して、車椅子に乗って、
立ち寄る場所

また、茅ヶ崎で暮らす私たちが、海とともに、人生のさまざまな節目を迎えることのできる場所

主役は茅ヶ崎に暮らし、海を愛する私たち

さらに、海岸が私たちにとって大事な場所であることを確認することのできる場所
自然の恩恵に感謝しながら、現在の海岸がかかえる問題点を確認することのできる場所
だからといって特別な場所ではなく、自分の家の延長にあるような場所

<ゾーンの考え方>

自然を感じ

守る海岸ゾーン・緑の海岸ゾーン

かつてあった海と共に暮らす暮らしを確認し

学ぶ海岸ゾーン (漁家を転用した博物館 海の家ミュージアム)

私たちがいかに海岸を失ってきたか知る

学ぶ海岸ゾーン (海の家ミュージアム)

海岸ではさまざまな催しや楽しみが待っている

楽しむ海岸ゾーン

取れたての海の幸に舌鼓をうち

味わう海岸ゾーン (魚市場と屋台式な市場の厨房)

出会いを祝い、別れを惜しむ

もてなしくつろぐ海岸ゾーン

くつろぎ、心地よい時間を過ごす

もてなしくつろぐ海岸ゾーン

子どもから老人まで体を動かし楽しむ

鍛える海岸ゾーン

